

諏訪之瀬島の噴火警戒レベルを3へ引上げ

本日（5日）06時40分に諏訪之瀬島の噴火警戒レベルを3（入山規制）に引き上げました。御岳（おたけ）火口中心から概ね2kmの範囲では警戒が必要です。

諏訪之瀬島の御岳火口では、2日から爆発が増加しており、噴火活動が活発化しています。1日から本日（5日06時22分まで）までの5日間に爆発が25回発生しました。

諏訪之瀬島では、噴火活動が活発となり、御岳火口中心から概ね2kmの範囲に大きな噴石が達する可能性があることから、本日（5日）6時40分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを3（入山規制）に引き上げました。

御岳火口中心から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

※詳細については、気象庁ホームページをご確認ください。

気象庁ホームページ

ホーム > 火山登山者向けの情報提供ページ > 火山活動の状況（諏訪之瀬島）

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/activity_info/511.html

問合せ先：福岡管区気象台 気象防災部 地域火山監視・警報センター
電話：092-725-3606